

Nasdaq -100[®] ボラティリティ・インデックス：VOLQ

手法の参照ガイド（一般投資家向け）

ボラティリティは、インデックスや株式のような金融商品の価格上下の大きさを測る基準です。ヒストリカル・ボラティリティは、価格が過去の所定期間にどのくらい変動したかという価格変動の標準偏差を示す基準です。これと対照的にインプライド・ボラティリティは、将来の1ヵ月間や1日間という期間の価格変動を推定します。

Nasdaq -100 ボラティリティ・インデックスのご紹介：VOLQ

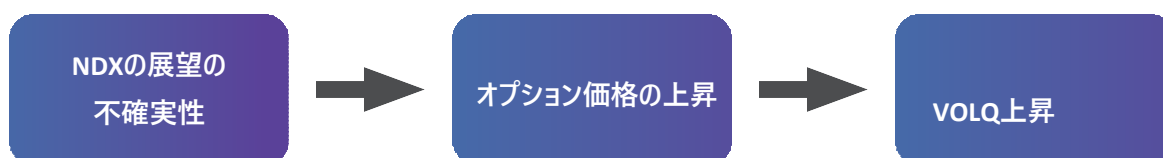
Nasdaq -100 ボラティリティ・インデックス（「VOLQ」）は、Nasdaq -100 インデックス（証券コード：NDX）の30日間のインプライド・ボラティリティを測定します。

VOLQは年率換算した百分率（%）で表示され、NDXのオプション価格（コールとプットの双方）と正の相関関係があります。その結果得られる数値は、今後連続30日間に予想されるNDXインデックスの売買レンジを示します。

VOLQの手法は、Nasdaqと提携関係にあるNations Indexes, Incが提供しています。

たとえば、VOLQが17.90という価格水準であれば、12の平方根で割る（1年間における30日という期間の数を反映）と、次の30日間に（68%の確実性で）上下変動が5.17%以下になりそうなNDX売買レンジが示されます。NDXの価格水準が9000であると仮定すると、市場のコンセンサス（市場全体の見解）ではNDXの次の30日間の売買レンジが5.17%（9465に）上昇から5.17%（8535に）低下の範囲内に収まる可能性があることをVOLQは示しています。

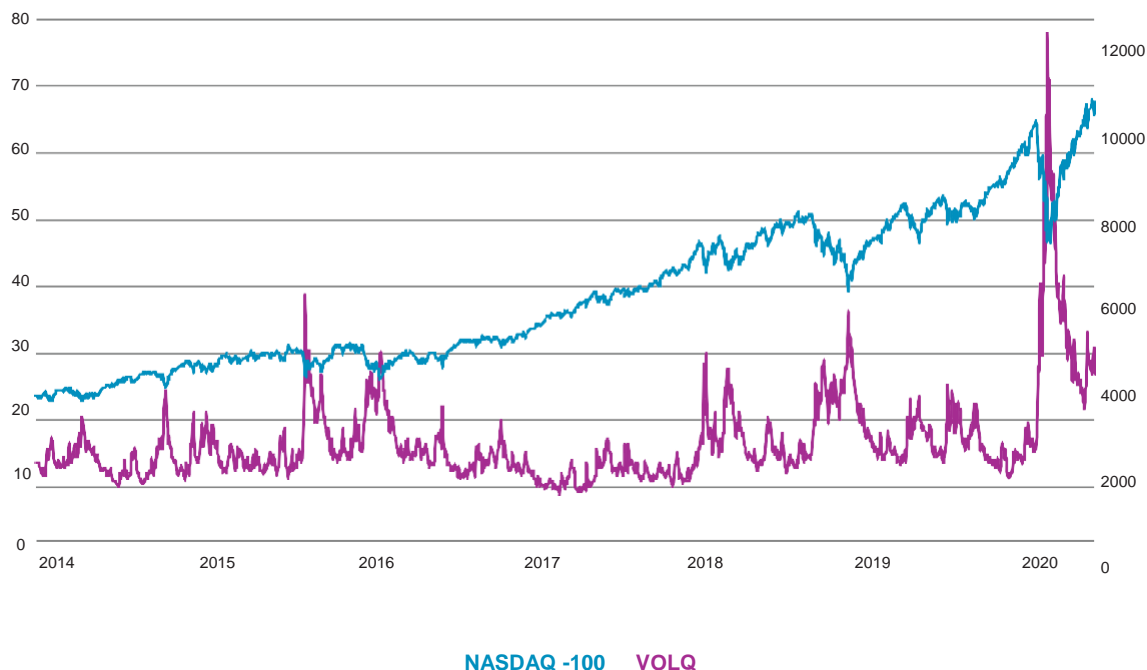
市場展望とNasdaq -100 ボラティリティ・インデックスの間の関係：



一般的に、NDXの展望における不確実性が増すと、オプション価格が上昇する傾向があります。これは価格が行使価格より上下する確率が高まるからです。更にオプションはNDX価格の大幅な変動に対する保険として使用され、投資家はオプションを買い、この大幅な価格変動（ボラティリティ変動）に対してポートフォリオ保有高をヘッジします。

このようにしてオプション価格が上昇するのです。そのため、NDXオプション価格が高くなるとVOLQも高くなり、NDXオプション価格が低くなるとVOLQも低くなります。

Nasdaq -100とVOLQの推移比較



上記のチャートでは、2014年から2019年の期間、VOLQの変動とNDXに負の相関関係（-81.49%）があります。

VOLQは市場下落時に急上昇して、一般に強気相場で下落する傾向があります。

手法

VOLQは、最も流動性が高い32のNDXオプションの公表されている売買気配値をリアルタイムに使用して、取引日に一日中計算されます。VOLQは、原証券の行使価格が先物価格と全く同じオプションに基づいています。これらのオプションは、トレーダーが最も注目する、まさに「アット・ザ・マネー」であると考えられています。

VOLQインデックスに関する詳細

nasdaq.com/VOLQをご参照ください。又は電子メールsales@nasdaq.comでご連絡ください。